令和 7 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

まちづくり目標	輝くまち	政策名	新たな価値と活力を創出するまちづくり
施策No.	24	施策名	林業の振興
主管課名	農林水産課		
関係課名			

10年後の目指す姿	市民の手で守り育てる、水と緑に恵まれた森づくりが行われています。

施策の現状及び課題	現　状	・森林施業を行うための林道や作業道の整備や改修に取り組んでいます。 ・次代を担う中核的人材を育成するための体制整備や新規就業者の確保、定着を図るための情報提供、各種研修の開催に取り組んでいます。 ・造林事業において植栽、保育、間伐等に取り組んでいます。
	課　題	・森林は、多面的機能を有する重要な資源であり、適切な管理を継続して行っていく必要があります。 ・森林境界などの基本的な現状の把握が困難となっている山村地域において、調査や測量を行っていく必要があります。 ・良好な森林を守るため、魚津産木材の消費拡大を図っていく必要があります。

施策を進めるための役割分担	行　政	・基盤整備事業や境界の明確化を進め、林道を含む森林整備を推進します。 ・事業者が安心して持続可能な経営が行えるよう、担い手を育成します。 ・私有林人工林の適正な管理により計画的な地場産材の供給を推進します。
	市　民 ・ 事業所	・林道など施設の維持管理に積極的に取り組みます。 ・植樹や草花の植栽など地域の緑化活動に積極的に参加します。 ・森林資源の大切さを理解し、ぬくもりのある地場産の木材を活用します。

目指す姿の実現のための取組（基本事業）	基本事業①	林業生産基盤の整備強化
	基本事業②	林業経営基盤の整備強化と担い手育成
	基本事業③	地場産材の需要拡大
	基本事業④	

	区　分	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度実績
施策のトータルコスト	A. 本施策を構成する事務事業の数	本	12 (12)	16 (16)	15 (15)	14 (14)	11 (11)	
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	9 (9)	10 (10)	10 (10)	9 (9)	8 (8)	
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	2 (2)	3 (3)	3 (3)	3 (3)	2 (2)	
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	1 (1)	3 (3)	2 (2)	2 (2)	1 (1)	
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本						
	B. 事業費 （事務事業の事業費合計）	千円	84,105	93,249	125,660	91,347	74,187	
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	64,071	67,083	102,804	64,162	47,698	
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	6,062	6,597	6,176	4,825	4,003	
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	13,972	19,569	16,680	22,360	22,486	
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円						
	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	26	33	30	28	21	
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	4,140	5,260	5,120	5,000	3,620	
	E. 人件費 （D×1時間あたりの平均人件費）	千円	16,241	20,388	20,255	20,520	15,396	
	F. トータルコスト （B＋E）	千円	100,346	113,637	145,915	111,867	89,583	
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費 （定義式 ： B／人口 ）	円	2,078	2,336	3,200	2,365	1,952	
	同　上 H. 人件費 （定義式 ： E／人口 ）	円	401	511	516	531	405	
	同　上 I. トータルコスト （定義式 ： F／人口 ）	円	2,479	2,847	3,715	2,897	2,357	
参　考	1時間あたりの平均人件費	円	3,923	3,876	3,956	4,104	4,253	
	魚津市の人口（各年度12月末時点）	人	40,477	39,919	39,274	38,617	38,005	

基本事業概要シート①

施策No.	24	施策名	林業の振興
基本事業名		①林業生産基盤の整備強化	
基本事業の目的(意図)		確かな品質の木材や豊かな森林をつくるためには間伐等の森林整備を推進するとともに、効率的な森林施業や林業生産性の向上を図るため、計画的な林道の改修などを行い、林業生産基盤の整備を推進します。	
令和7年度における主な事業内容(活動内容)		【森林総合研究所分収造林事業】 ・別又団地(833号)において、保育間伐(12.87ha)を行いました。 【県単独森林整備事業】 ・新川森林組合が行った小川寺地内の修景林整備(0.94ha)に対し支援を行いました。 【間伐促進事業】 ・出地内他において、新川森林組合が行った間伐(7.67ha)に対し支援を行いました。 【県単独林業基盤整備事業】 ・林道5路線において、道路改良(5件)工事を行いました。 【県営林道事業】 ・県営基幹林道の福平東城線の開設工事が実施され市負担金(5～10%)を支払いました。 【林道橋梁長寿命化対策事業】 ・林道橋の適正な維持管理を図るため、補修が必要な橋梁の補修詳細設計(1件)を行いました。 【市単独林道事業】 ・林道1路線において、道路改良(1件)工事を行いました。	

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度(中間目標値)	12年度(目標値)
森林整備面積	ha	141.3	142.3	144.1	145.5	146.9	148.3	149.7	156.0
				157.3	137.5	131.4	121.7	171.8	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名		事務事業名	令和7年度 予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)	評価結果	担当課
1	一般会計		林業施設維持管理費	4,908,000	4,149,791	758,209	0	-	農林水産課
2	一般会計		県営林道事業	3,295,000	936,869	2,358,131	0	-	農林水産課
3	一般会計	○	県単独林業基盤整備事業	26,726,900	20,590,130	6,136,770	6,073,100	A	農林水産課
4	一般会計		市単独林道事業	4,883,500	4,882,878	622	0	-	農林水産課
5	一般会計		林道橋梁点検診断事業	6,500,000	5,500,000	1,000,000	0	-	農林水産課
6	一般会計		森林総合研究所分収造林事業	12,057,000	10,100,493	1,956,507	0	-	農林水産課
7	一般会計		県単独森林整備事業	588,000	587,500	500	0	-	農林水産課
8	一般会計	○	間伐促進事業	950,000	950,000	0	0	A	農林水産課
9	一般会計	○	森林経営管理事業(施策24③再掲)	(23,361,000)	(22,486,320)	(874,680)	(0)	B	農林水産課
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
合計				59,908,400	47,697,661	12,210,739	6,073,100		

基本事業概要シート②

施策No.	24	施策名	林業の振興
基本事業名		②林業経営基盤の整備強化と担い手育成	
基本事業の目的(意図)		県及び関係団体と連携のもと、経営基盤強化や森林の整備などを行う担い手の育成を図ります。	
令和7年度における主な事業内容(活動内容)		【花と緑の銀行・緑化推進事業】(施策28③再掲) ・市民の緑化意識の向上と主体的な緑化活動の推進を図るため、公共施設や各地区花壇用の花苗・緑化木の配布や市内13地区の頭取・グリーンキーパーのボランティア活動への支援を行いました。 ・森林を守り育てる意識向上のため、花とみどりの少年団活動への支援を行いました。 【林業関係団体振興事業】 ・関係団体とともに、次代を担う中核的人材を育成するための体制整備や新規就業者の確保・定着を図るための情報提供・各種研修を引き続き行いました。 【魚津の農林水産業体験・応援事業】(再掲:林業分) ・魚津の歴史ある農林水産業を「親子」で学び、未来への継承、魅力向上につなげるため、新川森林組合加工場の見学と丸太切り、薪割り体験会を実施しました(林業体験コース1回実施、参加者親子2組4名)。	

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度(中間目標値)	12年度(目標値)
市産材生産量	㎥	4, 626	5,964	4,626	4,858	5,101	5,356	5,623	7,177
				4,806	2,336	5,981	2,602	4,365	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) −:評価対象外事業)

No.	会計名		事務事業名	令和7年度 予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)	評価結果	担当課
1	一般会計	○	花と緑の銀行・緑化推進事業	1,399,000	1,398,500	500	0	A	農林水産課
2	一般会計	○	林業関係団体振興事業	2,722,000	2,604,024	117,976	0	B	農林水産課
3	一般会計		魚津の農林水産業体験・応援事業(施策23③再掲)	(1,141,000)	(523,180)	(617,820)	(0)	−	農林水産課
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
合計				4,121,000	4,002,524	118,476	0		

基本事業概要シート③

施策No.	24	施策名	林業の振興
基本事業名		③地場産材の需要拡大	
基本事業の目的(意図)		森林経営管理事業の取組として魚津産材の利用促進や普及啓発を図ります。また、公共事業における魚津産材の利用促進や加工製品を利用するなど需要拡大を図ります。	
令和7年度における主な事業内容(活動内容)		【森林経営管理事業】(施策24①再掲) ・坪野地内において、経営管理権の設定及び森林整備(間伐2.39ha)を実施するとともに、島尻地内の意向調査(11ha)を行い森林境界の明確化を推進しました。	

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度(中間目標値)	12年度(目標値)
森林境界明確化率	%	0.0	2.6	5.1	8.9	12.7	17.7	25.0	60.0
				2.6	3.2	3.2	11.0	12.5	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) −:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和7年度 予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)	評価結果	担当課
1	一般会計	○ 森林経営管理事業	23,361,000	22,486,320	874,680	0	B	農林水産課
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
合計			23,361,000	22,486,320	874,680	0		

施策No.	24	施策名	林業の振興

令和7年度の評価結果（基本事業の成果を考慮し記載）

1．施策（基本事業）の成果水準とその背景
（成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述）

【①林業生産基盤の整備強化】
◆林道等の林業生産基盤の整備等については、関係機関との調整を行い優先順位を定めて進めています。
◆森林整備は木材価格高騰に伴い間伐材の需要が減退し、目標値を下回っています。森林は、公益、多面的機能を有する資源であり、今後も適切な管理を行っていく必要があります。

【②林業経営基盤の整備強化と担い手育成】
◆新川森林組合が3市2町（魚津市、滑川市、黒部市、入善町、朝日町）に係る森林整備を一体的に担っており、広域的な森林管理や整備を行っています。人手不足の解消、作業の効率化を図っていかなければなりません。木材価格の高騰により需要が減退し、市産材生産量は目標値を下回りました。

【③地場産材の需要拡大】
◆森林の境界を把握している地権者が少なくなっており、将来、需要に応じて地場産材の木材が適正な樹齢で主伐できるよう、境界を明確にしていく必要があります。森林境界が明確化された面積は、97haとなり、令和7年度末で明確化率は12.5%で目標値を下回りました。

2．施策の成果実績に結びついている主な取り組み（事務事業）の総括
（令和7年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述）

【①林業生産基盤の整備強化】
＜森林総合研究所分収造林事業＞
◆別又団地（833号）において、保育間伐（12.87ha）を行いました。
＜県単独森林整備事業＞
◆新川森林組合が行った小川寺地内の修景林整備（0.94ha）に対し支援を行いました。
＜間伐促進事業＞
◆出地内他において、新川森林組合が行った間伐（7.67ha）に対し支援を行いました。
＜県単独林業基盤整備事業＞
◆林道5路線において、道路改良（5件）工事を行いました。
＜県営林道事業＞
◆県営基幹林道の福平東城線の開設工事が実施され市負担金（5～10%）を支払いました。
＜林道橋梁長寿命化対策事業＞
◆林道橋の適正な維持管理を図るため、補修が必要な橋梁の補修詳細設計（1件）を行いました。

【②林業経営基盤の整備強化と担い手育成】
◆地域林業の振興を図るため、新川ブロック関係市町（滑川市、魚津市、黒部市、入善町、朝日町）の連携を密にし、森林施業体系の普及、林産物の供給体制の確立、林業の組織化等を推進しました。

【③地場産材の需要拡大】
＜森林経営管理事業＞
◆坪野地内において、経営管理権の設定及び森林整備（間伐2.39ha）を実施するとともに、島尻地内の意向調査（11ha）を行い森林境界の明確化を推進しました。
＜魚津産木材利用促進事業＞
◆木材価格の高騰等によりR7年度は、申請がありませんでした。

3．施策の課題認識及び取り組み状況
（前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述）

【①林業生産基盤の整備強化】
◆森林は、公益、多面的機能を有する資源であり、適切な管理を行っていく必要があります。国・県事業の活用や市単独事業により林道や作業道の整備を行い、森林整備計画に基づき、「森林施業の実施」や「効率化や生産性向上のための生産基盤整備」を推進していきます。
◆森林環境譲与税を財源として森林整備等を進めます。

【②林業経営基盤の整備強化と担い手育成】
◆林業の活性化のため、新規担い手の育成、確保に努めます。
◆循環型林業の実現や素材生産量の確保のため、必要に応じて新川森林組合の高性能林業機械の導入に対して支援を行います。
◆未来を担う子供たちに地元森林を守り育てる意識を持ってもらえるよう、農林水産業体験・応援事業を推進し、将来の担い手候補者の育成を行います。

【③地場産材の需要拡大】
◆森林環境の維持向上のため、森林経営管理制度を活用した森林整備を継続して行ないます。
◆国の建築物における木材の利用の促進に関する基本方針において、木材利用の対象が公共建築物から建築物一般に拡大されたことから、民間で建築される建築物にも木材利用の促進を図ります。
◆林業経営者の所得確保のためには魚津産木材の消費拡大が重要であることから、魚津市産木材を使用した木造住宅の新築や増改築に対し支援し、より事業効果の拡大を図ります。